



【秋田会場の様子】

本会では、11月7日(木)から11月26日(火)まで、県内7地区において「地区別組合代表者懇談会」を開催しました。

本懇談会は、二部構成で進められ、第一部では、「消費税転嫁対策のポイント」について講師に税理士を迎え、研修を行いました。引き続き、第二部の懇談では、本会から昨年度の同懇談会で出された意見・要望等に対する経過報告を行い、その後行われた意見交換において、各業界(組合)の代表者等から意見や要望等が出されましたので、その概要についてご紹介します。

なお、本懇談会で出された要望等については、今後、本会から国・市町村や秋田県知事との懇談会等への要望事項として反映させていくことしております。



【挨拶をする塩田会長】

## 各業界の要望等

### <国に対する要望>

#### 【商店街】

- ①「地域商店街活性化事業」等の補助金はありがたいが、消費税が補助対象とならないなど、自己負担を伴うので、持ち出しが少なくなるような制度にしてほしい。また、併用できる補助制度を検討してもらいたい。
- ②今年公募が行われた「地域商店街活性化事業」は、イベント事業に特化した補助金であり、いろいろな制約があるので、補助要件を緩和してほしい。

#### 【建設業】

災害時の対応について、国・県・市町村からそれぞれ独自に要請が来る。

行政と業者を交えた懇談の場を設けてほしい。また、就業者が少なくなってきており、定着しない状況なので、工業高校等に重機等のオペレーター養成課程を設けるなどの施策を講じてほしい。

### <県に対する要望>

#### 【木材・木製品】

木材利用率を増加させるため、集成材部材(構造材)の活用を要望したい。

#### 【印刷業】

行政の発注については、消費税率引き上げに際し、円滑かつ適正に転嫁できるようにしてもらいたい。

#### 【サービス業】

組合の共同販売事業として行っている高校生に対する傷害保険などの公的マーケットの推進について、関係機関の皆様にご協力をいただきたい。



【湯沢会場】



【大仙会場】

## 【建設業】

- ①分離・分割発注に関して、組合員が受注を目指しているの、組合としても協力したい。土木工事では人材不足が続いているので、行政に対して、人材確保について協力をお願いしたい。
- ②リフォーム補助金制度は3年ほど続いており利用者も多く、成功している事業なので、来年も継続してほしい。また、一般住宅から店舗へリニューアルする際の補助制度の創設を検討してほしい。

## 【電気工事業】

- ①昨年、ESCO事業の一環として、秋田市内の街路灯のLED化業務を市から受注した。今は官公需適格組合の取得に向けて準備を進めている。行政には、中小企業者への発注を増やしてもらいたい。
- ②人材確保や仕事の安定のためにも、発注の平準化をお願いしたい。

## 【運輸業】

地元企業へ優先して発注してもらいたい。

## 【卸売業】

当卸センターは、組合員55社で、従業員が約1,200名いる。円滑な運営を行っていくためにも、行政には今後とも協力をお願いしたい。

## <市町村に対する要望>

### 【小売業】

- ①当組合は、ポイントカード事業を実施しているが、今後、地域をどうやって維持していくか、商店街のあり方などの指針を示してほしい。
- ②高校卒業後の地元就職先が少なく、市外・県外への流出が人口減少に拍車をかけている。地元就職を促進するため、地元企業への補助制度を考えてほしい。

### 【商店街】

現在のアーケードが老朽化しており、改修・改善だけでは対応できなくなってきている。耐震化のため、根本的に建て替えが必要な時期になっているので、行政には補助をお願いしたい。また、空き店舗対策補助金の継続をお願いしたい。

### 【サービス業】

若者定住のため、雇用確保政策を示してほしい。経済が循環する大仙市にしてほしい。

### 【介護サービス業】

今後、福祉財政の圧縮により、要支援に認定された人向けの訪問介護、デイサービス及び特別養護老人ホームへの補助予算はカットされる可能性が高い。今後は予防介護が推進されるだろうが、あいまいな部分が多いので、市町村でバランスをとってほしい。

## <その他の要望>

### 【商店街】

金融機関等への借入金の返済計画が売上面だけで判断されているので、総合的に判断してほしい。

### 【管工事業】

中央会には、行政に対する要望書の作成について協力してもらった結果、要望内容が一部実現するなど、成果が上がっている。今後とも協力をお願いしたい。



【鹿角会場】



【能代会場】



【大館会場】



【横手会場】